

## 入 札 説 明 書

令和 8 年 7 月 3 日に公告した岡山県県民局庁舎警備委託業務に係る一般競争入札（条件付）については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は下記事項を熟知のうえ入札しなければならない。この場合において、当該仕様等について疑義がある場合は、下記 3 に掲げる者に対して、仕様書に関する質問・回答書により、説明を求めることができる。

ただし、入札後仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

### 1 入札に付する事項

- (1) 公告番号 県第 5 4 号
- (2) 業務名 岡山県県民局庁舎警備委託業務
- (3) 業務の内容 岡山県県民局庁舎警備委託業務仕様書のとおり
- (4) 契約期間 令和 8 年 1 0 月 1 日から令和 1 5 年 9 月 3 0 日まで
- (5) 履行場所 岡山県県民生活部県民生活課が指定する場所

※下記 16 施設を一括で一契約単位とする。（詳細は仕様書に記載。）

①備前県民局（岡山市北区）、②備前県民局会議棟（岡山市北区）、③備前保健所（岡山市中区）、④東備地域事務所（和気町）、⑤東備地域事務所分室（和気町）、⑥備中県民局（倉敷市）、⑦備中県民局第二庁舎（備中保健所）（倉敷市）、⑧井笠地域事務所（笠岡市）、⑨井笠地域事務所別館（笠岡市）、⑩高梁地域事務所（高梁市）、⑪新見地域事務所（新見市）、⑫真庭地域事務所（真庭市）、⑬美作県民局（津山市）、⑭美作県民局第二庁舎（美作保健所 1 F）（津山市）、⑮美作県民局分庁舎（津山市）（令和 8 年 12 月（予定）からは美作県民局第二庁舎（美作保健所 3 F）（津山市））、⑯勝英地域事務所（美作市）

### 2 入札に参加できる者の資格

入札の公告の日から落札者が決定する日までの間、次に掲げる要件を全て満たしていること。

- (1) 岡山県物品の売買、修理等及び役務の提供の契約に係る入札参加資格審査要領（平成 19 年岡山県告示第 332 号。以下「審査要領」という。）に基づき入札参加資格を取得した者に係る事項を一般の閲覧に供したもの（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載されている者であること。
- (2) 入札参加資格者名簿の業務種目の大分類が「3 警備」、小分類が「2 機械警備」であり、格付区分が A であること。
- (3) 岡山県内に本社、支店、営業所等を有する者であること。
- (4 の 1) 警備業法（昭和 47 年法律第 117 号）第 4 条の規定による都道府県公安委員会の認定を受けている者であること。
- (4 の 2) 警備業法第 40 条の規定による届出書の提出を岡山県公安委員会に行った者であること。
- (4 の 3) 機械警備業者の即応体制の整備の基準等に関する規則（昭和 58 年岡山県公安委員会規則第 2 号）第 2 条に規定する即応体制の整備の基準を満たす能力

を有していること。

- (5) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当する者でないこと。
- (6) 審査要領に基づく入札参加の停止の措置を受けている者でないこと。
- (7) 岡山県物品の売買、修理等及び役務の提供の契約に係る入札参加除外等要領に基づく入札参加除外の措置を受けている者でないこと。
- (8) 岡山県建設工事等暴力団対策会議運営要領に基づく指名除外を受けている者でないこと。
- (9) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者又は会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定又は更生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

### 3 業務委託契約に関する事務を担当する課等の名称

〒700-8570

岡山市北区内山下二丁目4番6号

岡山県県民生活部県民生活課

電話番号 086-226-7252

ファックス番号 086-232-5354

### 4 契約条項を示す場所

上記3の場所とする。

### 5 現地調査

入札参加資格確認申請書を提出した者で入札に参加できる要件を全て満たしていると認定された者について、現地調査を希望する者は、入札期日の前日までの期間で、岡山県県民生活部県民生活課の指定する日時及び施設において、現地調査を行うことができる。

### 6 入札手続等

#### (1) 入札参加資格確認申請書の配布の期間及び場所

1) 期間 令和8年7月3日（金）から同月16日（木）まで

2) 場所 上記3の場所に同じ。

なお、岡山県ホームページ (<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/25/>) からダウンロードすることもできる。

#### (2) 仕様書の閲覧及び配布の期間及び場所

1) 期間 令和8年7月3日（金）から同月16日（木）までの午前9時から午後5時まで（閉庁日は除く。）

2) 場所 上記3の場所に同じ。

#### (3) 仕様書に対する質問の受付

1) 期間 令和8年7月3日（金）から同月16日（木）までの午前9時から午後5時まで

2) 方法 「仕様書に関する質問・回答書」をメールにより提出すること。

3) 宛先 kenmin@pref.okayama.lg.jp

(4) 入札参加申出手続

入札参加を希望する者は、次の書類を提出しなければならない。

①入札参加資格確認申請書

②入札参加資格者名簿の業務種目の大分類が「3 警備」、小分類が「2 機械警備」に登録されており、格付区分がAであることを確認できる書類

③警備業法第4条の規定による認定書の写し

④警備業法第40条の規定による届出書の写し

⑤機械警備業者の即応体制の整備に関する調書

1) 提出期間 令和8年7月3日(金)から同月16日(木)までの午前9時から午後5時まで(閉庁日は除く。)

2) 提出場所 上記3の場所に同じ。

3) 提出方法 持参又は郵便等(書留郵便その他これに準じる方法によるものに限る。)

(5) 入札参加資格要件の審査

1) 事前審査

入札参加資格確認申請書を提出した者について、上記2の事項について審査し、不適合と認められる者に対しては、その旨を通知する。

この通知を受けた者は、この入札に参加することができない。

2) 入札参加資格がないとされた理由の説明要求

入札参加資格がない旨の通知を受け取った者は、当該通知を受け取った日の翌日から起算して7日以内に、上記6(3)3)の宛先にメールする方法により、説明を求める書面を提出することができる。

## 7 入札

入札に参加する者は、入札書を下記のとおり提出しなければならない。

(1) 入札の日時及び場所

1) 日時 令和8年7月30日(木)午後2時

2) 場所 岡山市北区内山下二丁目4番6号  
岡山県庁出納局用度課地下1階入札室

3) 提出方法 持参(郵送、ファックス、メール等による入札は認めない。)

(2) 入札方法

1) 入札書の記載方法

入札書の住所(所在地)、商号又は名称、代表者職氏名には、入札参加資格審査申請の際に記載した契約を締結する権限を有している者について記入し、岡山県との契約、入札等に使用する印鑑を押印すること。

入札書には、業務実施に係る月額を記載すること。

落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2) 代理人による入札

入札に際し、代理人が入札を行う場合は、契約を締結する権限を有している者からの委任状を持参し、入札前に提出すること。

入札書の住所（所在地）、商号又は名称、代表者職氏名には、契約を締結する権限を有している者について記入し、当該代理人（受任者）の住所、氏名を記入し、受任者が入札する際に使用する印（受任印）を押印すること。

(3) その他

1) 入札者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分を線で抹消し、入札者又はその代理人の印で訂正部分について押印をしなければならない。

なお、入札金額の訂正は認めない。

2) 入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

3) 入札者が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると契約担当者が認めたときは、入札を延期し、又はこれを廃止することがある。

4) 入札をした場合において、落札候補者がいないときは、直ちにその場において再度入札を行う。

8 入札保証金

岡山県財務規則（昭和 61 年岡山県規則第 8 号）第 131 条及び第 133 条の規定による。

9 入札の無効

次の入札は無効とする。

(1) 上記 2 の入札に参加できる者の資格のない者のした入札

(2) 申請書類等に虚偽の記載をした者のした入札

(3) その他岡山県財務規則第 140 条各号に掲げる入札に係る入札書

10 落札者の決定方法

(1) 岡山県財務規則第 137 条の規定により決定された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2) 落札者となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせ落札者を決定する。この場合において、くじを引かない者があるときは、これに代えて、入札事務に関係のない職員にくじを引かせ落札者を決定する。

11 契約書の作成

契約書を作成する。

12 契約保証金

岡山県財務規則第 153 条及び第 155 条の規定による。

13 その他

落札者は、契約を締結しようとするときは、暴力団の排除に係る誓約書を提出しなけ

ればならない。なお、この誓約書を提出しないときは、当該契約の締結を拒んだものとみなすので留意すること。